



(5月中旬定植の場合、4月中旬定植の場合は3回目以降1旬早めて防除する)

	防除時期	薬剤名	水 100ℓ 使用量 (10a 当り 使用量)	倍率	対象病害虫	使用時期	使用回数	10a 当り散布量 (使用方法)
1	定植 3 日前	ヨーバルフロアブル	500ml	200 倍	ネギアザミウマ ハモグリバエ類	育苗期後半 ～ 定植当日	1 回	育苗トレイ 1 箱 かん水 0.5 ℓ
2	定植時	ダイアジノン粒剤 5	5Kg		コガネムシ類幼虫	定植時	2 回以内	(土壌混和)
		スタークル粒剤	6Kg		アザミウマ類 ハモグリバエ類	定植時	1 回	
3	6 月上旬	ガードベイト A	3Kg		ネキリムシ類	生育初期	3 回	(株元散布)
4	6 月中旬	ダントツ粒剤	6kg		ネギハモグリバエ ネダニ類 ネギアザミウマ	収穫 3 日前まで	4 回以内	土寄せ時 (株元散布)
5	6 月中旬	展着剤(まくぴか) コサイド 3000	20ml 50g	2,000 倍	軟腐病	—	—	300 ℓ/10a
6	6 月下旬	オリゼメート粒剤	6Kg		軟腐病	土寄せ時但し 収穫 30 日前まで	2 回以内	土寄せ時 (株元散布)
7	7 月上旬	展着剤(まくぴか) フォリオゴールド カスケード乳剤	20ml 125g 25ml	800 倍 4,000 倍	べと病 ネギハモグリバエ、シロイモジヨウ クロハネキノコバエ類、ネギアザミウマ	収穫 14 日前まで 収穫 14 日前まで	3 回以内 3 回以内	300 ℓ/10a
8	7 月中旬	オリゼメート粒剤	6Kg		軟腐病	土寄せ時但し 収穫 30 日前まで	2 回以内	土寄せ時 (株元散布)
9	7 月中旬	展着剤(まくぴか) ダントツ水溶剤 アミスター 20 フロアブル	20ml 50g 50ml	2,000 倍 2,000 倍	ネギアザミウマ ネギハモグリバエ さび病、べと病、黄斑病 黒斑病、葉枯病	収穫 3 日前まで 収穫 3 日前まで	4 回以内 4 回以内	300 ℓ/10a
10	7 月下旬	展着剤(まくぴか) ジマンダイセン水和剤 ハチハチ乳剤	20ml 166g 100ml	600 倍 1,000 倍	べと病、さび病、黒斑病 アザミウマ類、ネギコガ、ネギアザミウマ シロイモジヨウ、アブラムシ類	収穫 14 日前まで 収穫 7 日前まで	3 回以内 2 回以内	
11	8 月上旬	展着剤(まくぴか) バリダシン液剤 5	20ml 200ml	500 倍	軟腐病、白絹病(株元散布)	収穫前日まで	2 回以内	
12	8 月中旬	展着剤(まくぴか) プレオフロアブル ダコニール 1000	20ml 100ml 100ml	1,000 倍 1,000 倍	ネギアザミウマ、シロイモジヨウ べと病、黒斑病、葉枯病 小菌核腐敗病、さび病	収穫 3 日前まで 収穫 14 日前まで	4 回以内 3 回以内	
13	9 月上旬	展着剤(まくぴか) ディアナ SC アミスター 20 フロアブル	20ml 20ml 50ml	5,000 倍 2,000 倍	アザミウマ類、シロイモジヨウ、 ネギコガ、ネギハモグリバエ 黒斑病、さび病、べと病、葉枯病 黄斑病	収穫前日まで 収穫 3 日前まで	2 回以内 4 回以内	

* さび病多発時は、ジマンダイセンに代えてアミスター 20 フロアブル (2,000 倍・収穫 3 日前・4 回以内)

または、ストロビーフロアブル (2,000 倍・収穫 7 日前まで・3 回以内) を散布する。

* 鶏フンを使用する場合はネダニが発生しやすいので、注意する。

* 軟腐病が発生した場合は、スターナ水和剤 (2,000 倍・7 日前まで・3 回以内) を散布して、被害株を抜き取り圃場外に持ち出す。

当防除暦の複製・コピーを禁止します